



健康なこころとからだを育むために

町では妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に応じ、安心して妊娠期から子育て期までを過ごせるよう、切れ目のない支援を目指します。また、相談に対して保健師や管理栄養士等が対応し、来所相談のほか、電話相談や家庭訪問を行い、相談内容に応じて適切な機関と連携し、必要な情報やサービス提供、関係機関の紹介などを行います。お気軽にご相談ください。

子育て



妊娠～産後まで

妊娠中～産後のサポート

■各種費用の助成 ■訪問相談 ■産後ケアサービス

妊産婦健診の交通費、妊娠期・出産後の検査などの一部費用を助成します。また風しんワクチン接種のサポート、産後ケアや産前・産後のサポートも対応しています。誕生後は新生児聴覚検査費用や生後1ヶ月健診料の助成、お祝いの贈呈など、町の未来を担うお子様とその家族に手厚いサポートを用意しています。



「赤ちゃん おめでとう！」
しかべびーボックス

鹿部町に生まれてきてくれたお子さん(しかべびー)の誕生を祝福し、子育てに役立つベビー用品や記念品をボックスに入れてプレゼント!

乳児～幼少期

各課が協力して行う育児プログラムがあります

役場保健福祉課と子ども教育課が連携して育児のサポートをしています。様々な養育環境に合わせた事業を各種実施していますのでお気軽にご参加またはご連絡ください。子どもたちが人間関係を築いていく最初のステップとして、また保護者同士の交流・情報交換の場づくりに努めていきます。

赤ちゃんなかよし広場	生後3か月から1歳5ヶ月までのお子さんとその保護者、また妊娠期のお母さんがつどい、楽しく交流や情報交換をします。
バンビ教室	季節に合わせた行事を取り入れながら、親子でのびのびと楽しく遊びながら交流を行います。1歳6ヶ月から幼稚園入園前までのお子さんと保護者対象です。
しかべ保育事業・ひよこ	0歳6ヶ月から幼稚園就園前までの乳幼児であり、保護者の就労等により、ご家庭で十分に保育ができない家庭を対象とし、保護者が帰宅するまでの時間を子どもたちが安心して過ごすことができるよう、子育て支援員が子どもたちを見守ります。
預かり保育・ひまわり	幼稚園児であり、保護者の就労等により、ご家庭で十分に面倒をみる事ができない家庭を対象とし、幼稚園終了後から保護者が帰宅するまでの時間を園児が安心して過ごすことができるよう、幼稚園教諭等が子どもたちを見守ります。



就学期

町の風土と文化に親しみながら成長する子どもたちを見守っています

■鹿部町合同学校運営協議会

学校、保護者、地域住民が集い、「どんな”しかべっ子”を育てたいか」を考え、情報を共有しています。地域とともにある「コミュニティ・スクール」の推進を目指し、意見を出し合いながら話し合いを行っています。

■鹿部キッズクラブ

保護者の就労等により、ご家庭で十分に面倒をみる事ができない家庭の小学生を対象とし、放課後から保護者が帰宅するまでの時間を子どもたちが安心して過ごすことができるよう、サポーターが子どもたちを見守ります。

■しかべっ子教室

様々な体験活動やレクリエーションを通して楽しみながら学ぶ講座です。子どもたちは鹿部の自然にふれたり、地域の人とふれあったりしながら町の魅力を体感し、社会に出たときに必要となる力の基礎を身に付けます。

しかべっ子は町の財産です!



座談会 鹿部町での子育て

お話を聞かせてください!

鹿部町では子育て世帯が安心して子育てができ、子どもたちが伸び伸び成長できる環境づくりに力を入れています。子育て支援事業のひとつ「預かり保育・ひまわり」を利用する保護者と現場の担当が、鹿部町での子育てについて語り合いました。



清水 健太郎さん
《預かり保育・ひまわり担任》



松本 真由美さん
《3児の母》



福地 美和子さん
《2児の母》



古城 裕子さん
《2児の母》

『預かり保育・ひまわり』は働くママの強い味方

松本さん「今、次女が『預かり保育・ひまわり』を利用しているのですが、その時間は安心して仕事に集中できるので、効率も上がります。」
古城さん「うちは長女が『ひまわり』を利用しています。小さい頃は年上の子がいたおかげで人見知り改善され、今はひまわりに行くのを本当に楽しみにしています。」
福地さん「私も松本さんと同じく、預けることによって安心できるのが一番のポイント。また普段だけでなく、夏休みや冬休みなどの長期休暇の期間も預けることができるので、仕事の見通しが立てられて助かっています。」
古城さん「年上の子が下の子の面倒を見るなど、そういう経験をする事で、子どもたちの成長にも良い影響を与えてもらっていますよね。」
清水さん「皆さん、好意的な意見・感想をありがとうございます。このような声を聞かせていただき、今後のモチベーションにもつながります。私たちは幼稚園や保護者の方との連携を大切にしています。そこで得られる情報は、お子さんそれぞれの過ごし方にも関わりますから、今後ご協力よろしくお願いたします。」

毎日楽しく過ごす子どもたち

清水さん「『ひまわり』では横のつながりと縦のつながりの両方で幅広い交流があります。楽しそうに過ごしている子どもたちを見ると、こちらも元気をもらえます。」
松本さん「子どもはおやつを食べるのが楽しいと喜んでます。仕事が早めに終わって早く迎えに行った時は、子どもに『何でこんなに早く来たの。もっと遊んでいたかった』と言われ、その声を聞くと本当に楽しいんだなって実感します。」
古城さん「先ほど少し触れましたが、年少・年中・年長と年代の異なる子と遊べるのが利点だと思っています。また、事前に提出している迎えの時間よりも大幅にずれた時など、臨機応変に対応してくれるところも助かります。」
福地さん「うちの子は年少から3年間利用していますが、行きたくないと言ったことはありません。長期休暇の時、お弁当が作れなかった日の宅配弁当も助かりますよね。」
松本さん「あのお弁当メニューを見ていると、私たちも食べたくくなります。」
古城さん・福地さん「そうそう(笑)」



子どもたちが過ごせる施設が充実

福地さん「中央公民館をはじめ、鹿部町には様々な文化・スポーツ施設が揃っていますが、子どもたちと一緒によく利用している施設はありますか?」
松本さん「夏はプールによく行きます。無料で利用できるのが嬉しく、子どもたちも喜んでます。」
福地さん「プールはうちもよく利用させてもらっています。あとは、下の子が子ダンスを習っており、練習で週一回くらい中央公民館を使っています。」
古城さん「うちは鹿部公園かな。私が連れて行く暇がないので、一緒に住んでいるおじいちゃんが嫌々連れて行ってってくれています(笑)」
松本さん「子どもたちを連れて行ける施設は充実していますよね。」

心と健康を育む文化・スポーツ施設は世代を超えて利用されています



総合体育館

敷地の景観は、鹿部の自然と未来を表現しています。館内にはアリーナや柔道場、そしてランニングデッキにトレーニング室、ストレッチルームを備えています。



山村広場 多目的グラウンド

野球場、サッカー場、パークゴルフ場のほか、コミュニティセンターなどが整備されており、さまざまなスポーツが行われています。



中央公民館

鹿部町の生涯学習・芸術・地域文化活動の拠点となっている施設です。地域の活性化をめざした、社会参加活動の推進に努めています。図書室も併設しています。



コミュニティー・プール

温泉利用の熱交換式による温水プール。一般用6コースと幼児用・児童用のプールを設置しています。また、プール内には天然温泉を引いた浴室もあり水着で入れるようになっています。

子育ての相談はこちら

一人で悩まずに
ご相談ください

鹿部町子育て世代包括支援センター
鹿部町役場保健福祉課内 TEL.01372-7-5291

鹿部町役場子ども教育課
TEL.01372-7-7211

